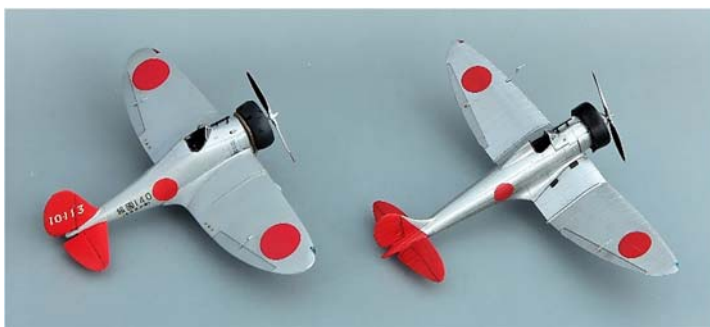
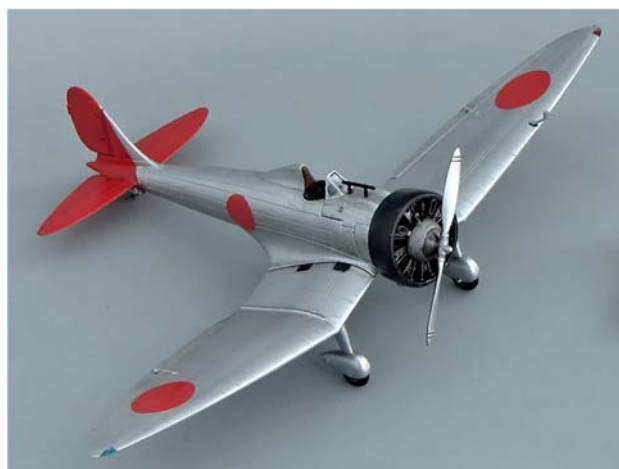


～三菱 9 試艦上戦闘機(G-shi/A5M)



[↑ 堀越二郎の前作、7 試単座艦上戦闘機と]

本機 9 試艦上戦闘機は、1934 年(昭和 9 年)に出した海軍の発注仕様に基づいて三菱が試作した機体です。堀越二郎が設計した艦上戦闘機で、漫画及び映画「風立ちぬ」にも描かれていました。逆ガル翼に特徴がある、とても綺麗な外観を持った機体で、これをベースとして 96 式艦上戦闘機が製作され、さらに零戦に続いていくことになります。さて、当時の日本海軍機は、全体を銀色で、そして尾翼を赤く塗っていました。個人的に、この銀と赤は、とても良い配色の組み合わせだと思うのですが、『ウルトラマン』(1966 年制作)の色でもありました。デザインを担当した成田亨は 1929 年生まれで、この海軍機塗装を、子供の頃、雑誌などでリアルタイムで目にするのがあったのではないかと思います(当時は、カラー写真が珍しい時期で、想像にすぎませんが…)、ここにウルトラマンや科学特捜隊のジェットビートルの配色のルーツがあったのかも?と思うのも楽しいです。

【模型について】

ファインモールド(Finemolds)製 1/72 のインジェクションキットです(ファインモールド社の綴りは、なぜか **Finemolds** です。…『サンダーバード』(Thunderbirds)と同じ?w)。モデルグラフィックス誌の付録キットでした。同社のスタンダードの出来で、とてもかっちりしていて、労せずして映画中の美しい機体を再現することができます。(中川裕幸 2022 年 5 月)